

## 参考資料

# リーダーのもつべきスキル

地域を運営する上で求められる能力をわかりやすく設定し、メンバーの能力を診断してみましよう。(資料2-1) きらりでは、一般職であるプレイヤー(P)、管理職であるマネージャー(M)、監督職であるリーダー(L)といった職位別に診断し、次ページのリーダーチャートにまとめています。(資料2-2) 最初から高いハードルを課す必要はありませんが、今後どんな力を身につければよいかの指標になります。

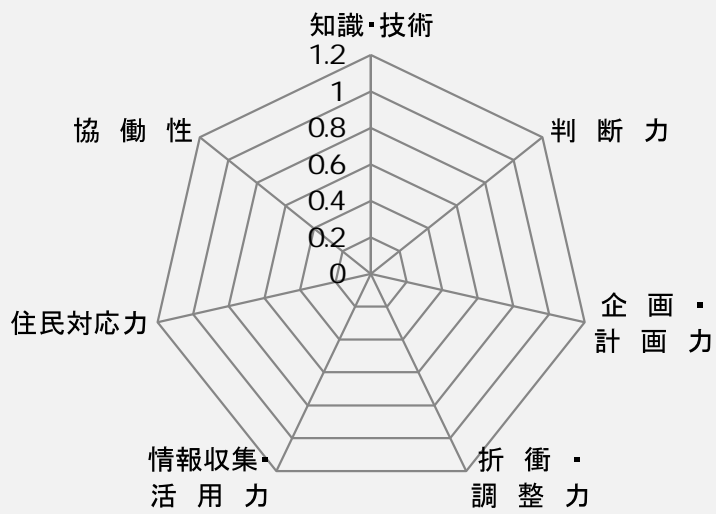
また、リーダーにとっては各メンバーの能力を把握し、適材適所の人員配置をするための参考にもなります。

資料2-1 自己診断票

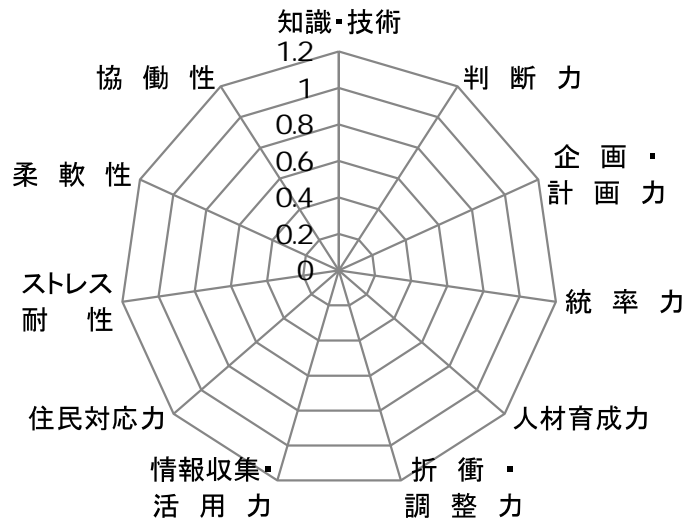
能力区分	評価項目	定義	区分		
			P	M	L
知識・技術		職務に必要な知識、技術やIT関係及びその活用に係る能力			
思考力	判断力	状況を把握し、適切に対応する能力			
	企画・計画力	問題点を把握し、その解決のための方策を見出し、実現のための段取りを組み立てる能力			
対人能力	リーダーシップ	統率力	所属の総合力を高め、目的達成に向けてまとめていく能力		
		人材育成力	部下の個性に合わせて方法を工夫し、その資質を向上させる能力		
	対人関係力	折衝・調整力	自分の考えや意図を立場や意見の異なる相手に伝え、説得し、納得させる能力		
		情報収集・活用能力	職務に必要な情報を収集、分析、活用する能力		
		住民対応力	住民に対して誠実に対応する能力		
意欲・態度	意欲	ストレス耐性	困難な状況でも自己を見失わずに冷静に対応し、安定した態度で職務を遂行していこうとする能力		
		柔軟性	時代や状況の変化に適切に対応していこうとする能力		
		協働性	住民とともに目標の実現に取り組んでいこうとする能力		
評価点数					
5. できている 4. まあまあできている 3. 普通 2. あまりできていない 1. できていない					

資料2-2 自己診断チャート

P:プレイヤー



M:マネージャー



L:リーダー

